

2023年3月期第2四半期決算補足資料

I. 2023年3月期第2四半期決算概要(連結損益)

★売上高、営業利益、経常利益は過去最高を更新。

(単位:百万円)

	2022/3期 第2四半期	2023/3期 第2四半期	前期比
売上高	11,741	12,968	+10.4%
売上総利益	8,036	8,895	+10.7%
率	68.4%	68.6%	+0.2%p
販管費	7,580	7,841	+3.4%
営業利益	455	1,054	+131.4%
営業外収益	73	98	+33.8%
営業外費用	6	7	+15.9%
経常利益	523	1,145	+119.0%
率	4.5%	8.8%	+4.3%p
特別利益	105	13	▲86.9%
特別損失	29	16	▲45.1%
親会社株主に帰属する	400	738	+84.6%
四半期純利益	3.4%	5.7%	+2.3%p

■売上高

- ・社会全体でSDGs推進が拡大する中でのリユース意識の高まり、インフレに伴うリユース品需要の増加等の追い風もあり、国内既存店売上高は10.4%増と好調に推移し、13カ月連続の前年超え。
- ・インターネット売上高は29.4%増と好調を継続。
- ・米国及び台湾の店舗も好調に推移。
- ・直営店9店舗出店、8店舗閉店した結果、全社売上高は10.4%増。過去最高を更新。

■利益

- ・売上総利益率は0.2%ポイント改善し、売上総利益は10.7%増。
- ・販管費を3.4%増に抑えた結果、営業利益は131.4%増、経常利益は119.0%増といずれも大幅増益、過去最高を更新。
- ・特別利益は大幅減少したが、親会社株主に帰属する四半期純利益は84.6%増と大幅増益。683百万円の特別利益を計上した2012年3月期第2四半期を除くと過去最高を更新。

参考:国内既存店売上高昨対比

	第1Q	第2Q	上期	第3Q	第4Q	下期	通期
2023/3期	109.6%	111.3%	110.4%				
2022/3期	105.9%	98.1%	102.0%	105.6%	110.1%	107.8%	105.2%

II. 2023年3月期連結業績の見通し

★第2四半期の実績を踏まえ、通期業績予想を上方修正。

売上高・各利益とも過去最高更新を見込む。

(単位:百万円)

	上期実績	下期予想	通期予想	前期比
売上高	12,968	13,531	26,500	+8.1%
営業利益	1,054	1,095	2,150	+40.5%
経常利益	1,145	1,154	2,300	+37.8%
率	8.8%	8.5%	8.7%	+1.9%p
親会社株主に帰属する	738	661	1,400	+34.4%
当期純利益	5.7%	4.9%	5.3%	+1.0%p

■売上高

既存店売上高は下期前期比+4.5%想定(通期前期比+7.5%)。

全社売上高は8.1%の増収(27期連続)、過去最高更新を見込む。

■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

増収効果により各利益はそれぞれ40.5%、37.8%、34.4%の増益、

過去最高更新を見込む。

III. 配当

★通期業績予想上方修正に伴い、配当予想も上方修正(10円増配)。

	2021/3期 実績	2022/3期 実績	2023/3期 予想
1株あたり配当金	35円	40円	50円
配当性向(連結)	136.7%	53.3%	49.6%

※2022/3期実績の内訳:普通配当35円、創業50周年記念配当5円

※2023/3期予想の内訳:普通配当50円

配当性向50%程度を目安として、各期の業績や内部留保等を総合的に勘案
のうえ安定的な配当を実施

IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2022/9(実績)		2023/3(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	397	+1	407	+11
FC加盟店	520	+2	533	+15
リユース店舗合計	917	+3	940	+26

* 2022/9(実績)増減の内訳

直営店:新規出店9店舗(国内8、台湾1)、閉店8店舗(何れも国内)

FC加盟店:新規出店5店舗、閉店3店舗(何れも国内)

* 2023/3(見込み)増減の内訳

直営店:新規出店21店舗(うち台湾1)、閉店10店舗(国内)

FC加盟店:新規出店18店舗、閉店3店舗(何れも国内)

* 新刊書籍販売店「ブックオン」1店舗は含めておりません。